



岸和田市立八木南小学校 校長室だより

「日日の善行」(ひびのぜんこう)

学校教育目標 かしこく やさしく たくましく
めざす学校像 だれもが主役になれる学校



校長
山下善久

令和5年6月23日

私は大阪市内に住んでいるため、学校への通勤は天王寺駅から JR 阪和線に乗って、久米田駅で降りています。ある朝のことです。いつものように天王寺駅で関空・紀州路快速に乗り込み、発車を待っていました。すると私の前の席に、大きなキャリーケースを持った外国人の方2名がお座りになりました。

おそらく関西空港に行くのでしょうか。ところが天王寺駅発の関空・紀州路快速は、和歌山寄りの先頭1号車から4号車までが関西空港行きで、5号車から8号車までが和歌山方面行きとなっています。この日、私が乗った車両はあいにく和歌山方面行きの5号車でした。この外国人の方々には車両を乗り間違えているようです。しかも5号車と4号車の間は運転台があるため、車内では行き来ができません。

私は英語が堪能ではないため、外国人の方にちゃんと状況を説明できるかどうか、不安でした。しかし見て見ぬふりをするのは良くないことなので、思い切って、たどたどしい英語で「あなたは関西空港に行きますか?」と聞いてみたのです。すると「Yes」という返事が返ってきました。

そこで、「この車両は和歌山に行く。関西空港には行かない。前の車両が関西空港に行く車両だから乗り換えなさい。」と覚えている英単語を並べて話しかけてみました。すると何とか意味が通じたようで、お二人は笑顔で「Thank You」と返事してくれて、ホームに降りて前の車両に移動していかれました。

何とかコミュニケーションを取ることができたので、ホッといたしました。こういうことを経験すると、やっぱり普段から英語を話すことに慣れることが大切だなと、改めて実感いたします。2年後の2025年には大阪万博が開催されます。その時には世界中からたくさんの方々が大阪にやって来ると思います。その時に備えて、今から私も英会話の勉強をもう一度やり直したいと思いました。

さて、八木南小学校では6月26日(月)から30日(金)までの期間に、English Week を開催いたします。これは学校での普段の生活の中に外国語を取り入れて、外国語に慣れ親しむことを目的として、以下のことを全校で行います。

- ① 教室の中で Class room English を使う。
- ② あいさつを英語で行う。(Good morning./Hello./See you.)
- ③ ほめ言葉の外国語を使う。(Good job Nice Great Perfect)
- ④ 給食メニューを英語で放送する。

私もこの期間は朝、正門で子どもたちと英語であいさつをいたします。よろしければ、ご家庭でもいかがでしょうか? こういう取り組みを通じて、子どもたちには、英語を話すことへの興味・関心を高めてもらいたいと思います。

